

鶴亀屋繁盛記3 春待ち終 和田はつ子



松田元俊(小石川医長)、三上真斉、内藤親善、丑松(庭師)
 夏目源庵(御典医)、雪絵(娘)
 料理屋 すずお鈴(女将)
 「みよし」角助(古着屋)ーおいく(内儀)、お美代(娘)
 弥助(店番)、おきん(手伝い)
 絹屋 宗助(呉服問屋)ー角助、おひで(母)ー秀光尼
 錦蜘蛛の龍蔵
 善養寺 善尚(住職)
 絵草子屋 善屋 おいね(女将)、おえい(娘)
 料理屋 味とく 大吉、おたか(仲居)、五助(下働き)
 材木問屋 山本屋 おまら(娘)、治平(大番頭)、船吉(手代)
 光明堂 林吉(蠟燭問屋)ーおそめ(女房)、森安(林吉の弟)
 ひかり屋 五平(蠟燭問屋)ーおすみ(女房)
 駒黒屋 陽平(口入屋)、良助(大番頭)、おもん=おこな
 沈香 おふみ(女主人 練り番屋)
 加茂新悦(法眼 産科医)、太田秀庵(兄弟子)
 むぎ屋 おつぎ(女房)

鶴亀屋 竹蔵(亀田竹之助 旗本次男)ーまつ恵(女房)
 きり乃(娘)、煙草問屋 加納屋 おまき(亡母)ー豪右衛門
 おたね(まつ恵の祖母)
 鶴川梅太郎(旗本隠居)、田崎杉右衛門(子守役)
 筒井弥平治(同心)、桜和馬(同心見習い)
 ひまわり長屋、おとら(大工の女房)
 大七(大工)ーおしず(女房)、智吉(息子)